

2026 年 6 月

ファームウェア

PowerZone® Connect - 2026.18.1

(1.8.2 からのアップデート)

新機能:

新しいダッシュボード体験

- 刷新したダッシュボードレイアウトにより、アンプと各ゾーンの状態をより分かりやすく把握できます。
- 入力／出力／ゾーンの信号インジケータを追加し、システムの動きをひと目で監視しやすくしました。
- ダッシュボードから全ゾーンを一括でミュートできる「全ゾーンをミュート」ボタンを追加しました。

出力 EQ 機能の拡張

- 出力EQセクションに、Low Tilt／High Tilt／High Pass の各コントロールを追加しました。
- REW EQ Import 機能により、Room EQ Wizard (REW) から EQ フィルターを取り込めるようになりました。

Sonance スピーカーライブラリを内蔵

- Sonance および Blaze by Sonance のスピーカープリセット用に、スピーカーライブラリを内蔵しました。

ツールチップ対応の拡充

- アンプのインターフェース全体にツールチップを追加し、主要な設定や機能の理解をサポートします。

改善点:

Hi-Z 出力フィルター動作の更新

- Hi-Z 70V または Hi-Z 100V の出力モードを選択した場合、出力ハイパスフィルターはデフォルトで無効になります。

ミュート中ゾーンのゲイン表示を改善

- ゾーンをミュートしても選択中のゲイン値を表示し続けるため、ミュート前の音量設定を確認しやすくなりました。

FIR フィルターのインポート案内を更新

- インポートした FIR フィルターはサンプルレート 48 kHz で使用されることが分かるよう、案内文を更新しました。

ファームウェアのバージョン表記形式を更新

- ファームウェアのリリースは、セマンティックバージョンングではなくカレンダーベースのバージョン表記を採用しました。本変更はバージョン番号の表記のみで、アンプの機能には影響しません。

不具合修正:

UI 全般の調整と表示修正

- ロゴの描画、ドロップダウンの挙動、ステレオモードの表示、モバイルのスライダーラベル、ライトテーマでのラベル視認性など、いくつかの軽微な UI 表示不具合を修正しました。

モバイル端末での EQ 編集操作を改善

- EQ 編集モード中に iPad／iPhone でスクロールできない問題を修正しました。

ゲイン入力欄の扱いを改善

- 負のゲイン値を入力すると、該当スライダーが消えることがある問題を修正しました。

SPDIF のスタンバイ時の動作を修正

- アンプがスタンバイ中で、かつ電源管理で「Audio Digital」を選択している場合に、SPDIF 出力がミュートのままになることがある問題を修正しました。